

1月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者	請求記号 (所蔵あり)
キラキラ共和国	小川 糸/著	F オカ
食堂かたつむり	小川 糸/著	ブン F オカ
いきもの (日本のことばずかん)	神永 暁/監修	81 二ホ
りっぱな犬になる方法+1	きたやま ようこ/作	91 キタ
漢詩の美しい言葉	鷺野 正明/著	921 ワ
おせち	内田 有美/文・絵	E ウチ
恥ずかしい料理	梶谷 いこ/著	596 カ
おしゃべりな人見知り	山本 ゆり/著	914.6 ヤ
口に関するアンケート	背筋/著	

～ 読書会 memo ～

新年1回目の「はりま読書の会」でしたが、参加者は3名と、少人数での開催となりました。年末年始で慌ただしく、なかなか本を読めなかった方も多いのかもしれませんが、人数こそ少なかったものの、今回も様々な本の紹介がありました。

『キラキラ共和国』は、以前読書会で別の方が紹介された『ツバキ文具店』の続編ということで、1作目との違いや、ドラマについてもお話しいただきました。

小川糸さんの作品は質素ながら丁寧な暮らしが描かれていて、現代社会の生き方の指南書にも感じられるという感想に深く納得しました。

「日本のことばずかん」のシリーズから『いきもの』を紹介してくださった方は、「大人が読んで興味深い本でしたが、なぜこの本を手にとったのかわからないんです…」と話され…。

他の参加者から「以前の読書会で同じシリーズの別の本が紹介されていたので、その印象があったのかも…？」と声があがり、「そうかもしれない」と盛り上がりました。

読書会で紹介された本から、次の読書につながっているというのは嬉しいものですね。

ほかにも本の選び方や、探している本、「100分de名著」の話から筒井康隆や谷川俊太郎のお話まで、たくさんの話題が飛び出す読書会でした。

次回は 2月16日(日)午前11時からの予定です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。